

## 守口文化センター指定管理者制度 第三者的評価結果

評価対象施設	守口文化センター
指定管理者名	シンコースポーツ株式会社
評価対象年度	令和元年度・令和2年度
施設所管課名	生涯学習・スポーツ振興課
評価者氏名	守口文化センター指定管理者選定委員会

### 1 指定管理者による自己評価に対する意見等

・定性的評価では第三者として評価し難いため、市と協議の上、定量的評価への移行を検討されたい。  
・事業計画書に利用者人数や利用率等の目標値・基準値を定め、事業報告の実績と比較することで評価基準を明確化し、今後の事業の参考とされたい。  
・自習コーナーの設置や児童図書の拡充など、利用者ニーズに沿って事業展開することができており、利用者満足度も高い点は評価できる。

### 2 市（施設所管課）による内部評価に対する意見等

・上記1同様、自己評価、内部評価ともに定性的評価では第三者として評価し難いため、市民への公開等を踏まえ、今後、定量的評価への移行を検討されたい。  
・評価するにあたっての判断基準を明確化するため、管理運営業務仕様書の項目に沿った評価表を作成されたい。  
・コロナ禍の中、指定管理者選定時に提案された事業を全て実施するのは困難であるため、実態に即した事業計画書を作成させ、その達成状況を評価するシステムを検討されたい。

### 3 改善すべき課題等

#### 【指定管理者に対して】

・利用者アンケート調査結果において、各年代ごとの評価や意見等が読み取れないため、調査方法の工夫を検討されたい。  
・非来館者に向けて独自の取組を実施するなど、SNSの活用について更なる工夫を検討されたい。  
・リモート開催など、ウィズコロナ時代に対応した事業を検討されたい。

#### 【市及び指定管理者に対して】

・次年度以降の運営が改善されるように、モニタリングでの評価・意見が反映される仕組みを構築されたい。  
・利用者からトイレの洋式化について要望されているため、両者で協議の上、設置を検討されたい。  
・文化センターの特性上、防音設備が整備されており、換気が難しくなっている。安心して利用していただくため、更なる感染症対策を実施されたい。  
・文化センターが市民の憩いの場となるように、立地条件も活かしながら、両者協力の上、積極的に事業に取り組まれたい。